同志社大学免許資格課程センター

AI時代の探究学習と知の構造化

同志社学校
教育ネットワーク
2026年度
研究会



GIGA スクール時代の学校教育において、デジタルアーカイブの教育活用が注目されています。本イベントでは、この分野の第一人者である同志社大学文化情報学部准教授の大井将生氏を迎え、文化資源を活かした最先端の探究学習を学びます。第1部(講演)では、学校とアーカイブ機関を繋ぐ「S×UKILAM(スキラム)連携」や、教材を構造化するLOD(Linked Open Data)の仕組み、そして国のポータル「ジャパンサーチ」を活用した授業デザインを解説していただきます。第2部(プチワークショップ)では、集まった資料を自ら検索・構成して新たな知を生み出す「キュレーション学習」を体験。デジタル資料を組み合わせた「オリジナルミュージアムづくり」に挑戦します。単なる知識の暗記に留まらない、一次資料に基づいた質の高い探究活動のヒントが詰まった講座です。多くの関係者のご参加をお待ちしています。



● 講演者

大井 将生
Masao Oi
同志社大学准教授

● プログラム

第1部 講演
第2部 プチワークショップ
(デジタルアーカイブを活用した体験活動)

▌参加にあたって▐
第2部ではPC・タブレット・スマートフォン等を使用します。
お持ちの方はぜひご持参ください。会場ではWi-Fiをご利用いただけます。

2027
1.23 土

［開場］12:30
13:00 ≫ 15:30

申込〆切：1月22日(金)

※合理的配慮が必要な方は、12月23日(水)までにご連絡ください。
ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応をさせていただきます。

定員 **200名**

対象者 学校教育関係者 および 教職志望者

会場 同志社大学 今出川キャンパス
明徳館1番教室(M1)

参加無料
事前申込要
申込方法は
裏面参照





講演者 PROFILE

大井 将生

Masao Oi

同志社大学 文化情報学部 准教授。高等学校教諭、東京大学大学院情報学環特任研究員、人間文化研究機構・国立歴史民俗博物館特任准教授等を経て、現職。文部科学省、文化庁、内閣府等の委員を歴任。
主な研究テーマは、「デジタルアーカイブの教育活用」。情報学やデジタルヒューマニティーズの視座から学校教育を対象とする実践的研究に従事。主な取組みに「ジャパンサーチを活用したキュレーション学習」「S×UKILAM（スキラム）連携」「学習指導要領 LOD」「荘園 LOD」「DH の中等教育への拡張」等がある。

申込方法と受講の流れ

1 以下から必要事項を入力してお申込みください。

または 同志社大学免許資格課程センター で検索

▸PDF でご覧の方は コチラ からもお申込みいただけます。

▼

2 講演会当日は会場にお集まりください。
※申込者数によっては会場を変更する場合がございます。

▼

3 講演会後にアンケートにご協力ください。

講演会ご参加にあたっての お願いと注意事項

▸自然災害や講師の急病など真にやむを得ない事情により、当日になって急に開催が中止になる場合がございます。中止になる場合は 1 月 23 日（土）11:00 までにお申し込み時に入力いただいたメールアドレスにご連絡をいたします。

▸感染症対策にご協力をお願いいたします。

▸当日、発熱等の体調不良がある方はご来場をご遠慮ください。

▸本講演会は申込者ご本人のみ参加いただけます。第三者になりすます行為、講演を許可なく撮影、録画・録音等する行為、また資料等の無断転用は固くお断りいたします。

▸申込時にご提供いただく個人情報は本学で定める「個人情報保護の基本方針」、「個人情報保護規程」に基づき適切に取り扱い、本講演会の運営に関わる業務のみに使用します。
https://www.doshisha.ac.jp/doshisha/privacy_policy/about.html

［お問合せ］ 同志社大学 免許資格課程センター事務室
TEL：075-251-3208
E-mail：ji-menky@mail.doshisha.ac.jp

［主催］ 同志社大学 免許資格課程センター
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入